女性の政治参画マップ 2022

都道府県議会における女性議員の比率

都道府県	議員 現員数(人)	女性(人)	男性(人)	女性議員の比率(%)
東京都	126	40	86	31.7
京都府	59	13	46	22.0
神奈川県	104	19	85	18.3
滋賀県	42	7	35	16.7
兵庫県	83	13	70	15.7
岩手県	47	7	40	14.9
埼玉県	87	13	74	14.9
岡山県	54	8	46	14.8
沖縄県	48	7	41	14.6
鳥取県	35	5	30	14.3
長野県	57	8	49	14.0
宮城県	59	8	51	13.6
静岡県	67	9	58	13.4
千葉県	90	12	78	13.3
栃木県	46	6	40	13.0
長崎県	46	6	40	13.0
北海道	99	12	87	12.1
三重県	51	6	45	11.8
秋田県	43	5	38	11.6
新潟県	52	6	46	11.5
徳島県	36	4	32	11.1
群馬県	47	5	42	10.6
富山県	38	4	34	10.5
鹿児島県	49	5	44	10.2
福岡県	84	8	76	9.5
山口県	44	4	40	9.1
愛媛県	45	4	41	8.9
福島県	57	5	52	8.8
島根県	34	3	31	8.8
岐阜県	46	4	42	8.7
茨城県	60	5	55	8.3
宮崎県	37	3	34	8.1
奈良県	41	3	38	7.3
大阪府	84	6	78	7.1
和歌山県	42	3	39	7.1
石川県	43	3	40	7.0
青森県	46	3	43	6.5
広島県	64	4	60	6.3
福井県	34	2	32	5.9
高知県	35	2	33	5.7
佐賀県	37	2	35	5.4
山形県	39	2	37	5.1
愛知県	98	5	93	5.1
香川県	39	2	37	5.1
大分県	43	2	41	4.7
熊本県	47	2	45	4.3
山梨県	34	1	33	2.9
全国合計	2,598	306	2,292	11.8

(注)総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」より作成
(2021年12月31日現在)

全国計 11.8%

市区町村議会における女性議員の比率

0%以上 — 10%未満	8 県
10%以上 — 15%未満	26 道県
15%以上 —20%未満	9 府県
20%以上	4 都府県

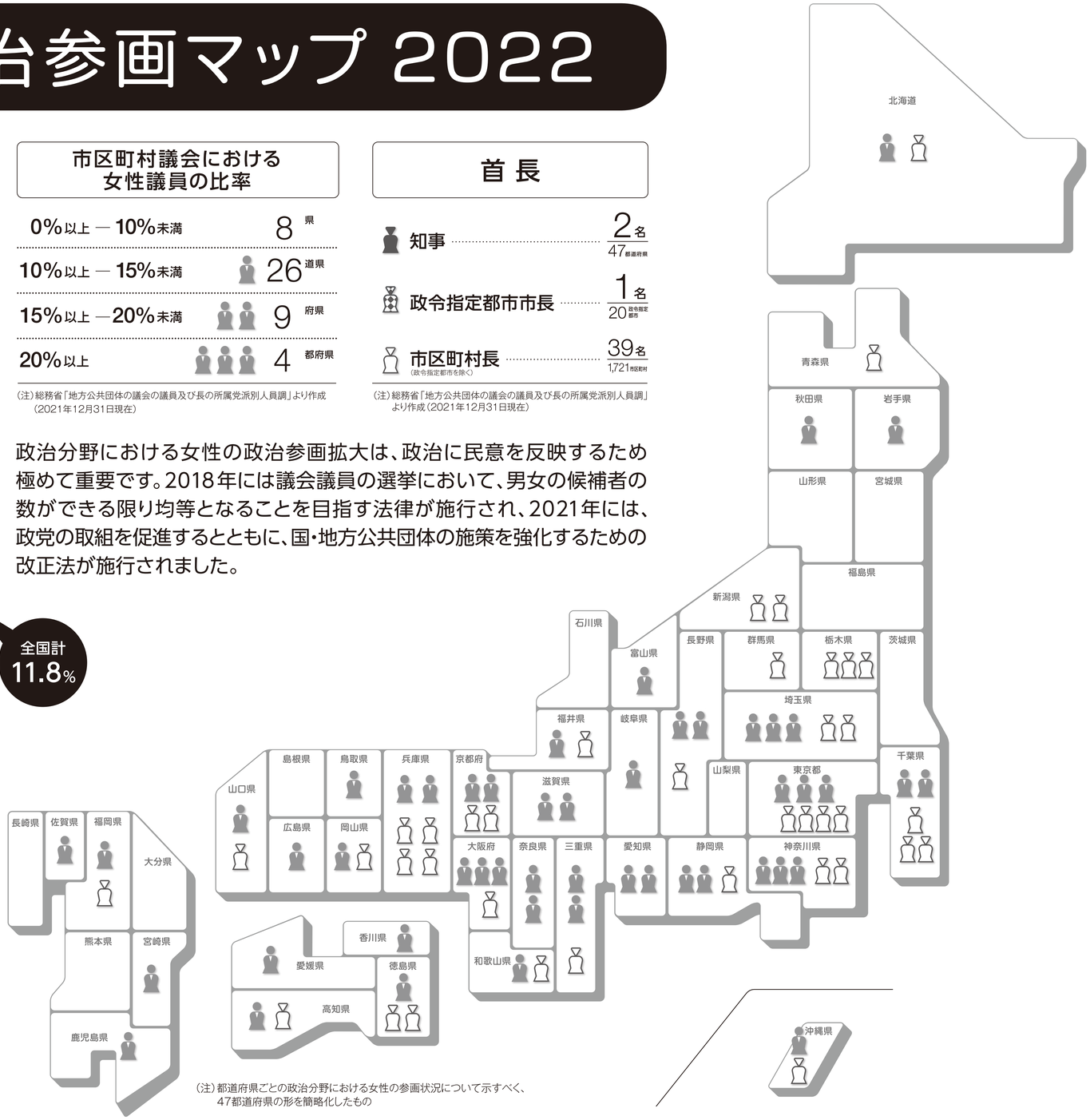
(注)総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」より作成
(2021年12月31日現在)

首長

知事	2名 / 47 都道府県
政令指定都市市長	1名 / 20 政令指定都市
市区町村長 (政令指定都市を除く)	39名 / 1,721 市区町村

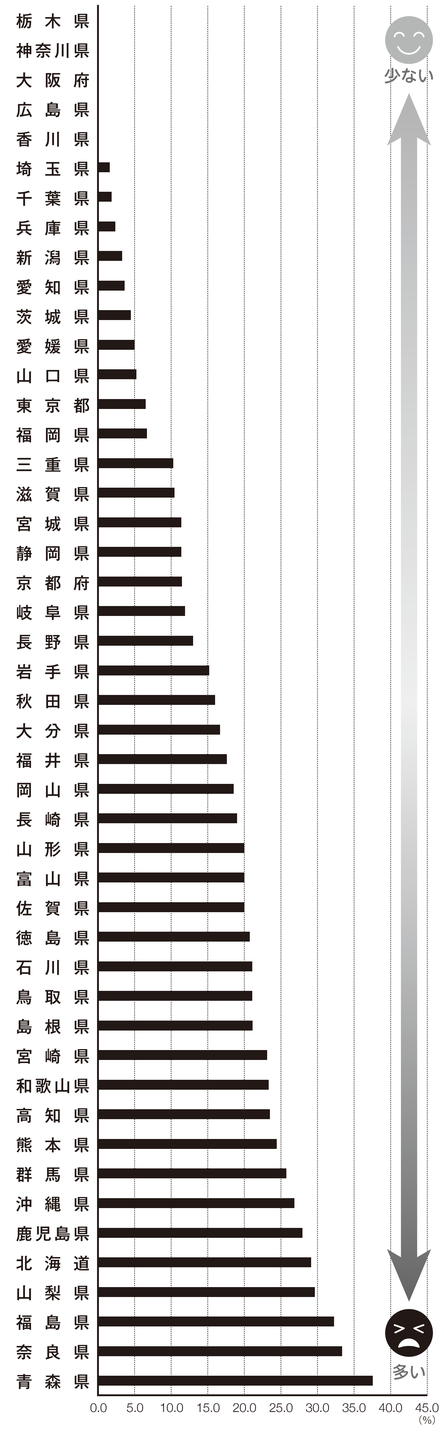
(注)総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」より作成(2021年12月31日現在)

政治分野における女性の政治参画拡大は、政治に民意を反映するため極めて重要です。2018年には議会議員の選挙において、男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指す法律が施行され、2021年には、政党の取組を促進するとともに、国・地方公共団体の施策を強化するための改正法が施行されました。



(注)都道府県ごとの政治分野における女性の参画状況について示すべく、47都道府県の形を簡略化したもの

女性がゼロの市区町村議会の比率



(注)総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」より作成
(2021年12月31日現在)

国会議員の女性比率

衆議院の女性議員比率 9.9%
参議院の女性議員比率 25.8%

(注)衆議院議員は2022年7月8日現在、参議院議員は2022年7月28日現在
(衆議院・参議院HPより)

世界の女性議員比率

世界平均　下院又は一院制議会 26.4%、上院 25.7%
日本の衆議院の女性議員比率は164位
(下院又は一院制議会の順位)

(注) IPU(列国議会同盟:Inter-Parliamentary Union)HPより
調査対象国は186か国(2022年7月1日現在) 2022年7月29日閲覧

市区町村別の詳細は「市町村女性参画状況見える化マップ」で検索!

作成:内閣府男女共同参画局